

みのEDO

発行：多治見市美濃焼タイル振興協議会

TEL 0572-43-2141

発信：多治見市・笠原町東京情報局

TEL 03-5225-6863

タイルフェア特集1

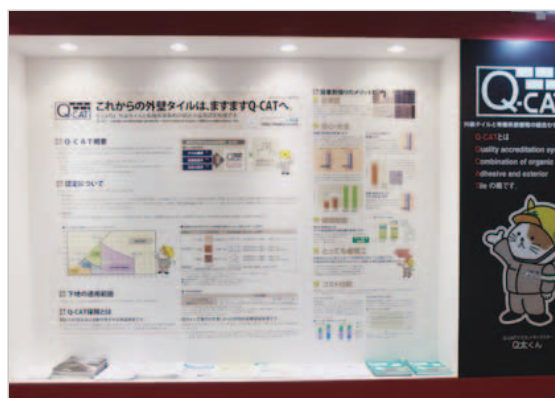
ジャパンホーム&ビルディングショー 2015 の話題から



活況だったセラミックタイルプラザ



Q-CAT認定タイルのシーン展示



Q-CATコーナー 認定品の展示

2015年11月18日（水）から20日（金）まで東京ビッグサイト・東ホールにおいて、住宅および店舗・施設などの建築物に関する建材・部材・設備・サービスに関する専門展示会「Japan Home and Building Show(ジャパンホーム&ビルディングショー 2015)」(一般社団法人日本能率協会主催)が開催された。

今年のテーマは「広がる可能性～見つけるおもしろさ」。会場規模は前回の約1・5倍に拡大、新しい分野の専門展示会が新たに増え出展製品の幅も広がった。出展各社より最新の製品・サービスが紹介されるほか、80以上のセミナー・セッションが行なわれた。

今年も昨年に続き、一般社団法人日本インテリアファブリックス協会が主催するインテリアトレンドショー「JAPANTECH2015」と合同で開催。建材・設備からテキスタイル・インテリアといった内装関係まで、合せて国内外から500社(900ブース)が出展、来場者数は約3万2千人余。ここでは毎年出展する全国タイル工業組合の「セラミックタイルプラザ」を中心にトレンドのタイルシーンをご紹介します。



LIXIL



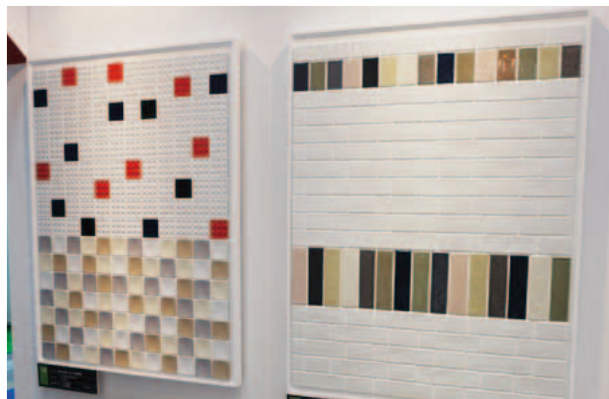
名古屋モザイク工業



KYタイル



日東製陶所



カネキ製陶所



杉浦製陶 / 丸万商会



セラメッセ

セラミックタイルプラザ

国内タイルメーカーで構成される全国タイル工業組合の出展ブース「セラミックタイルプラザ」では、組合員（タイルメーカー）各社のデザイン性や意匠性に魅力を発揮する新作タイルの展示に力をこめた。また、「外装タイルと有機系接着剤の組み合わせ品質認定制度：Q-CAT」の紹介ブースを併設。安心安全と環境配慮を追求したQ-CAT認定のタイル・接着剤のパネル展示を始め、接着剤張り工法の実演やシーン展示も行なって集客に努めていた。

Q-CAT（「キューキャット」）は、〈Quality accreditation system for Combination of organic Adhesive and exterior Tile〉の略で、外装接着剤張りの施工品質を確保するために、適正なタイルと接着剤との組合せを、「タイル基準」「接着剤基準」「組合せ基準」を定めて認定することによって普及を促進する。そのメリットは、「安心・安全の施工品質」「高意匠」「省施工」「環境配慮（CO₂排出量削減）」などが挙げ

られる。Q-CAT 認定品は、全国タイル工業組合 ホームページ <http://www.tile-net.com/> に紹介されている。

今回、そのほか会場で注目した点を挙げると、中国の合同出展ブースではタイルや石を取り扱うブースが目についたが、驚いたのは国内産地のタイルを模倣したようなタイルの数々の展示であった。中国の数々の模造品は国際問題になっているが、タイルの国際商標登録などの視点もこれからの喫緊の課題ではないだろうか。

また、JAPANTECH2015 では、近年激しく進展する最新のデジタルプリント技術をアピールする巨大ブースが踵を接して展示を繰り広げ、建築の内外装・意匠材としても多様な発展を遂げている、プリント技術の高い再現性に脅威を感じた。水栓・洗面メーカーがモザイクタイルとコーディネートした施工例提案にも興味をそそられた。



モザイク工房



山延製陶所 / 山周セラミック



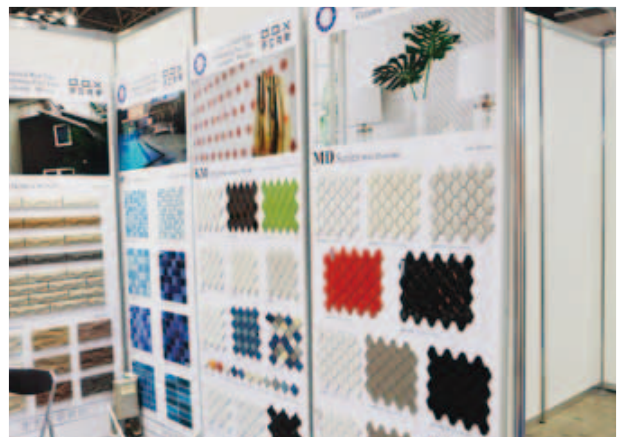
各務製陶ほか



鈴製陶 / 久松製陶



水栓金具メーカー・ヤスダ



中国ブース WHITERABBIT



洗面キャビネットメーカー・デリムワン



JAPANTEX の特集展示から

IFFT/ インテリア ライフスタイル リビングの話題から



セラメッセの THE TILE SHOP の模擬展示



長江陶業 出展ブース



平田タイル 出展ブース

2015 年 11 月 25 日（水）－ 27 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイト西ホールにて「IFFT/ インテリア ライフスタイル リビング」（主催：一般社団法人日本家具産業振興会／メサゴ・メッセフランクフルト株）が開催された。

本フェアは IFFT（東京国際家具見本市）に「インテリア ライフスタイル」のコンセプトが加わり、IFFT/ インテリア ライフスタイル リビングとして 2008 年よりスタート。「ライフスタイルを提案する」インテリア・デザイン市場のための国際見本市として開催されているが、以来最大規模となる 18 カ国・地域から 431 社・団体（国内 378、海外 53）が出展し、高い技術力を誇る国内の家具から海外人気ブランドの新作、若手デザイナーによるプロダクトまで、デザインとクオリティを兼ね備えたインテリア製品が集結した。

3 日間で前年を大きく上回る 17,711 名が来場。高品質な商材やアイデアを求めるショップやバイヤー、デザイン・建築設計事務所などから多数の来場者が訪れた。ここではセラミックタイルを中心に、新しいトレンドをご紹介します。



いぶし瓦・光洋製瓦の展示



アトリアのモザイク「SONITE」



モロッコのタイルメーカー Ait Manos の“ゼッリージュ”



カミーノ；折り鶴再生紙を使ったデザイン扇と壁材試作品



特別企画「黒の世界」

「空間のためのデザイン素材」

セラメッセ / 長江陶業 / 平田タイル / ほか

リノベーションやDIYに着目した特別出展ゾーン「CREATIVE RESOURCE 空間のためのデザイン素材」は、デザインに焦点を置いたインテリア部材が集結。このゾーンでは笠原からセラメッセが昨年オープンして話題の THE TILE SHOP の模擬展示を行ない「タイルをもっと身近に、もっと楽しく」とタイルの魅力と特長を紹介し、長江陶業はタイルブランド「NEO」の最新商品を中心に展出し、「今までのタイルのイメージをもっと具体的に表現し、お客様が理想の空間を想像できるようにご提案したい」とアピールした。

平田タイルは、世界からデザインと品質にこだわった「ハイセラミクス」、上質なハンドメイドブランド「ビスケット」、高級外壁タイルブランド「サンクレイ」と空間コーディネーターも取り入れて豊富に展示。また、デザイン性に優れたオリジナルのサニタリーウェアブランド「AQUAPIA」も組み合わせデザイナー、設計者に意欲的な訴求を行っていた。

同じゾーンには、日本の伝統を受け継ぐ瓦メーカー・光

洋製瓦が、伝統的ないぶし瓦の製造現場から生まれた「いぶし銀」のインテリアモザイクを出展。日本古来の自然な美しさを持ついぶし瓦の新しい可能性と現代性が感じられた。そのほか樹脂製のモザイクパネルメーカー・アトリアは、何通りものデザインを小ロットでオーダー可能な「SONITE」を出展、デザイン性と施工性を兼ね備えた空間づくりを提案した。

また、モロッコのタイルメーカー Ait Manos はイスラムのモザイク芸術を今に受け継ぐ「ゼッリージュ」を展示、伝統的なデザインが現代に息づく手ごたえを感じさせた。アトリウムの特別企画「THE HOTEL ～旅館とおもてなし JAPAN～」では、日本らしいアイテムとして、エコ・デザイン・ソーシャルのリサイクル素材メーカー・カミーノが、折り鶴再生紙を使ったデザイン扇「FANO(ファノ)」や壁材の試作品を展示し、好評を得ていた。

もう一つの特別企画「黒の世界」では、黒ガラスや焼き杉、タイルなど素材としての「黒」を考察する内容が展開され、多くの来場者がメモを取りながら熱心に見学していた。

BAMBOO EXPO 7 商空間エレメントの展示会から



鑑屋の金箔装飾素材



金箔をはめ込んだガラススタイル



鑑屋+白石普タイルワークス+リビエラの
コラボレーション展示



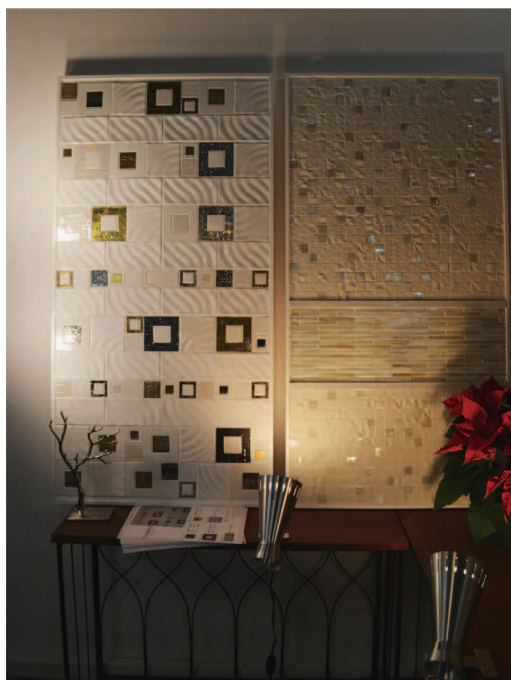
木製テーブルに金箔と幾何学タイルを装飾した作品例



リビエラの新ブランド『TERRA』の展示

2015年11月24日(火)～26日(木)の3日間、湾岸エリアの複合施設・TABLOID(港区海岸/ゆりかもめ「日の出」駅隣接)にて「BAMBOO EXPO 7」(主催:株)バンブー・メディア)が開催され、約50社が集い、様々な商空間を彩るハイエンド・ハイデザインな最新の製品を披露した。また期間中、同会場内において、広くデザイン領域の第一線で活躍される識者を講師に「BAMBOO EXPO 特別セミナー」が開催され、多くの関心を誘った。

BAMBOO EXPOは、2011年よりスタートした商空間を構成する建材や多様なエレメントを集結させた展示会で、これまで設計者/デザイナーと施主/デベロッパー、そしてメーカー/ベンダーという3者をつなぐ、「商空間づくり」に特化した新しいスタイルのトレードショーを開催してきた。ここではタイルの新しいトレンドをご紹介します。



TN コーポレーション；店舗向けを意識した手の込んだ、こだわりのタイル展示



アベルコ（マリスト営業部）；チェルサイエ 2015
最新トレンドのタイルを展示



スタジオオリライト；リサイクルガラスを使用した
インパクトのあるハンドメイドガラス



コセンティーノ・ジャパン；大判のクォーツストーン
（サイルストーン）、大判セラミックストーン（デクトン）

金箔装飾と幾何学タイル

色々な物に金箔加工し完全受注生産でこだわりのデザインに応え、新しい金箔の表現を追求する金箔装飾専門の小さな工房〈鑑屋〉と、職人ならではの発想と技術を生かし装飾にこだわったタイルをデザイン、制作、現場施工まで行なう〈白石普タイルワークス〉のコラボレーション展示が新たな話題を提供してくれた。

鑑屋がアートや家具、インテリア小物、ガラススタイル、壁面装飾など、かな料紙加工で培った表現や技術で様々な部材に金箔装飾し、それに幾何学模様のモザイクタイルブランド〈ユークリッド〉シリーズを合体したり、独創的なタイルシーンが印象的だった。また、タイルの新ブランド『TERRA』を立ち上げたイタリアタイルのリビエラもここに合同出展し、デザイン性に富む大判のイタリア製磁器質タイルや最先端のデザイン・色合い・質感のモザイクタイルを合せて提案した。

注目のタイルブース

国内外各メーカーのタイルや石材をセレクトし、またオリジナルデザインを提供するタイルブランド Maristo を展開するアベルコ（マリスト営業部）は、「CERSAIE（チェ

ルサイエ）2015」（毎年イタリアで開催される世界最大級のタイル見本市）で出展された、イタリアの最新トレンドのタイルを展示して、デザイナーに訴求した。

そのほか国内タイルメーカーの TN コーポレーションは、店舗向けを意識した手の込んだ、こだわりのタイル（国内自社工場にて生産）と、海外からの輸入タイルも加えて展示。タイルの魅力をアピールした。日本に初進出したスペインタイルメーカーの日本代理店、コセンティーノ・ジャパンは、機能性が高く天然素材から構成される大判のクォーツストーン（サイルストーン）や、特殊加工も可能で使用用途の広い大判セラミックストーン（デクトン）を建築、インテリア市場へ提案していた。

自社工場で適正処理された廃蛍光灯リサイクルガラスを主な原料として新しい製品づくり（室内外の装飾ガラス）に取り組むガラス工房・スタジオオリライトは、リサイクルガラスを使用した「キルンワーク」という技法により制作された様々なテクスチャーパターン、リサイクルガラスの特徴を生かし、存在感、インパクトのあるハンドメイドガラスをインテリア素材として提案し、美しい意匠と創造性をアピールした。